

# 2021年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

株式会社 ヤギ

(証券コード 7460)

2020年8月6日

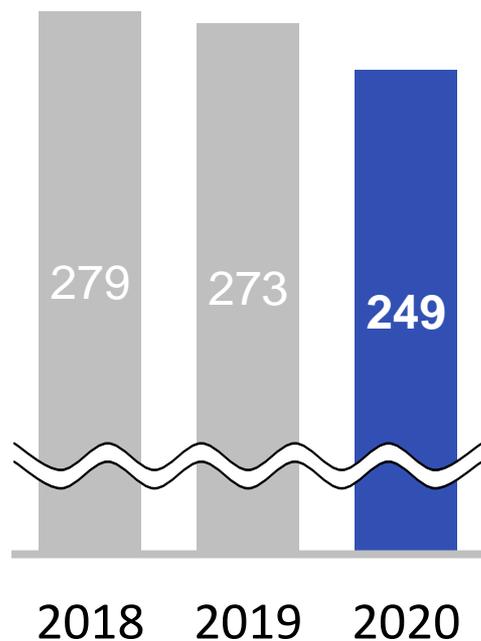
**将来見通しに関する注意事項**：本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 2021年3月期 第1四半期連結決算の概要

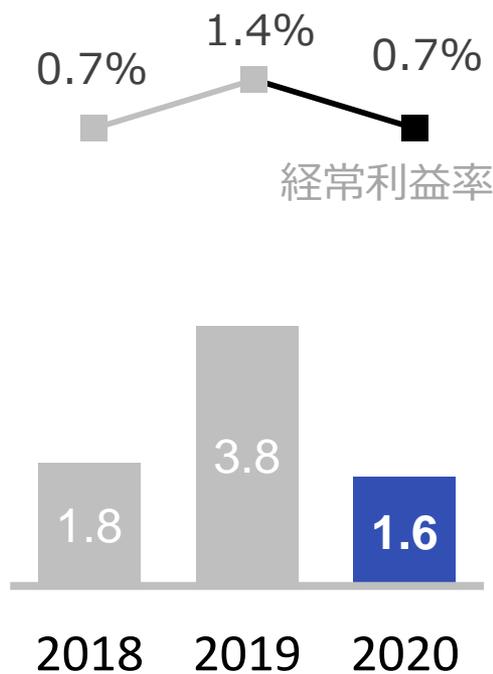
- 売上高249億円（前年同期比増減▲8.8%）、経常利益1.6億（▲55.9%）、当社株主帰属四半期純利益2.5億円（▲61.2%）
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で販売活動が著しく厳しい状況になったことにより、減収減益

売上高

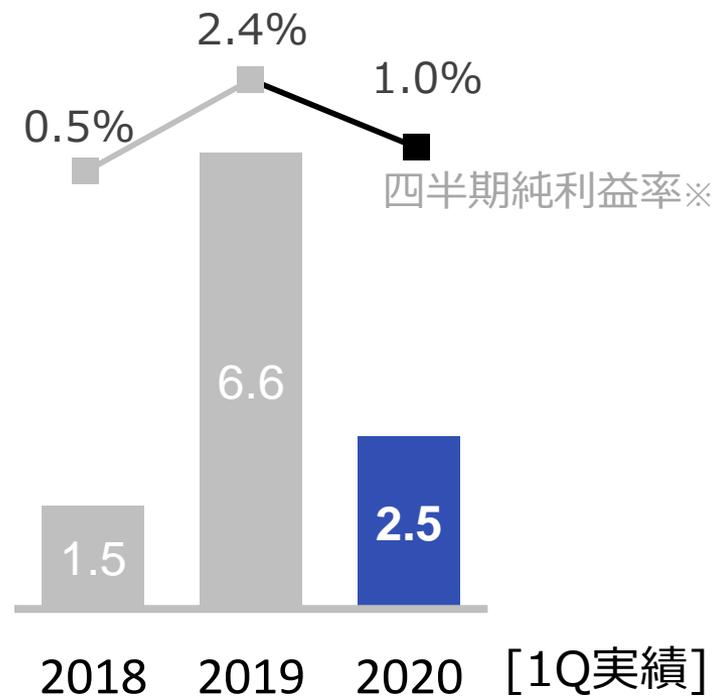
[億円]



経常利益



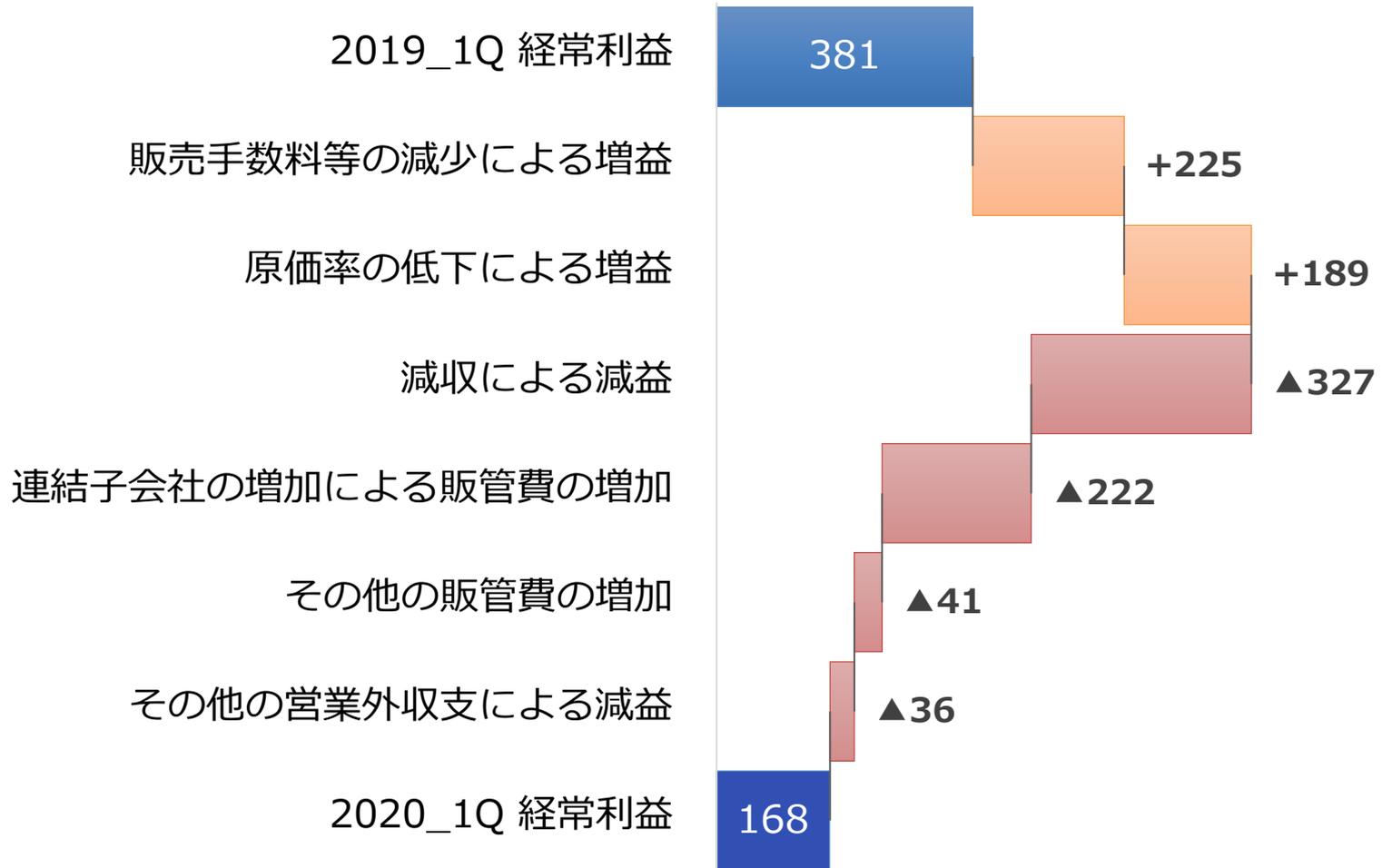
四半期純利益※



※親会社株主に帰属する四半期純利益

# 経常利益 増減要因

[百万円]



# セグメント名称及び開示区分の変更

2020年5月に公表いたしました「中期経営計画 MAKE A DREAM, 1+∞」では、「経営体制の高度化」「事業ポートフォリオの最適化」「次世代事業の創出」「サステナビリティの着実な実行」の重要施策に、グループ一丸となって取り組んでいます。

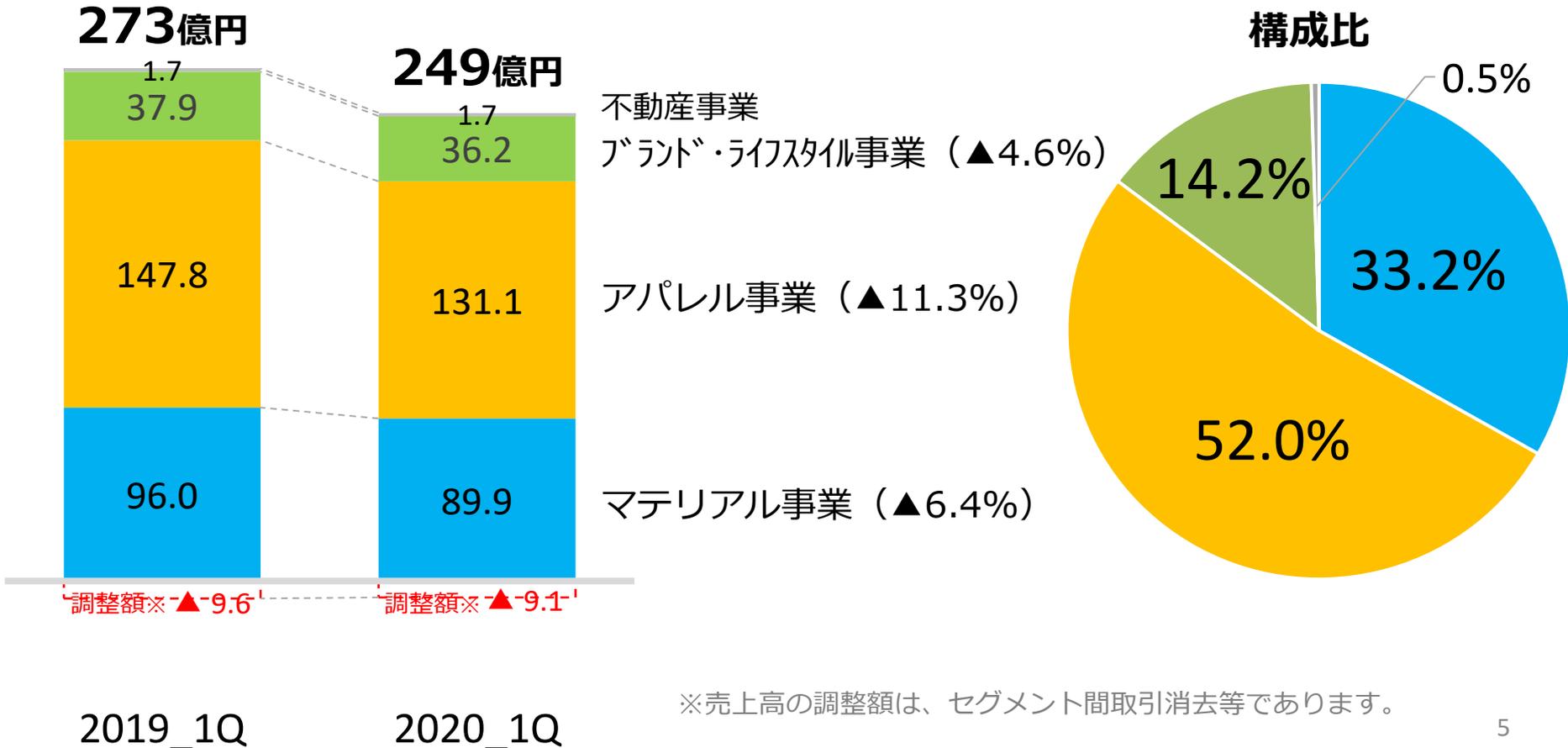
これに沿って、当期より報告セグメントを従来の単一セグメントから4つのセグメントに区分し、事業別の経営組織体制の高度化と意思決定の迅速化を図っております。

## 変更後

<b>マテリアル事業</b>	原料（糸）及びテキスタイルの製造販売
<b>アパレル事業</b>	繊維二次製品のOEM/ODM事業
<b>ブランド・ライフスタイル事業</b>	自社ブランドの卸・小売、生活資材・寝装品・生活雑貨の製造販売
<b>不動産事業</b>	不動産賃貸事業

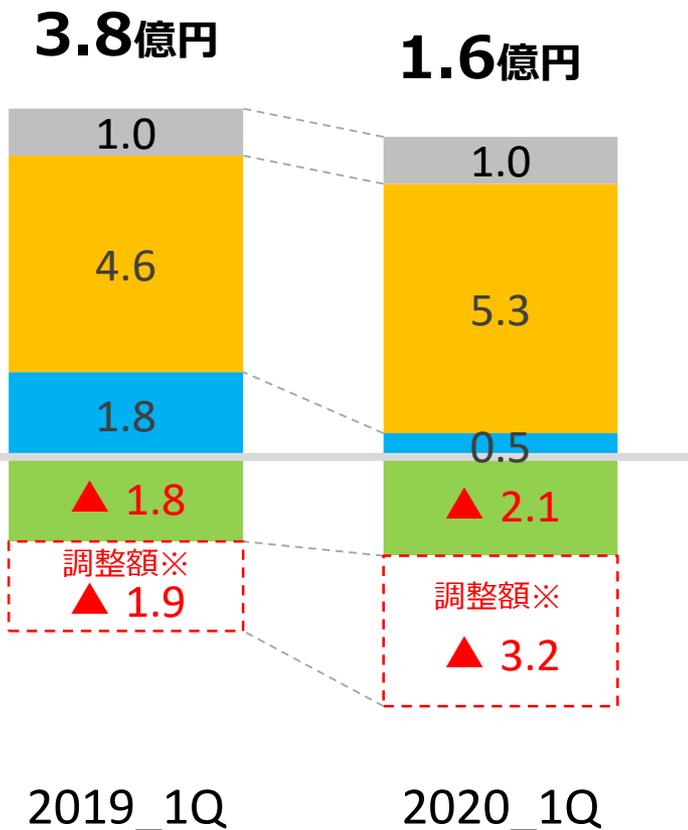
# セグメント別 売上高

- 売上高 249億円、前年同期比増減▲24億円（▲8.8%）
- 新型コロナウイルス感染症拡大による営業活動制限や販売面の影響を避けることができず、厳しい経営環境が継続
- 主要な各事業はともに減収、特に実店舗（百貨店・小売店）での販売低迷の影響で、アパレル事業が大きく減収



# セグメント別 経常利益

➤ 経常利益 1.6億円、前年同期比増減▲2.1億円（▲55.9%）



## 主な増減要因

- **マテリアル事業** 0.5億円（前年同期比増減：▲1.3億円）
  - ・一部高付加価値原料は堅調に推移しているが、天然繊維・合繊維原料の各産地、ニット生地繊維背景であるニット、染工場等で軒並み稼働率が低下しており、大変厳しい事業環境が継続し減益
- **アパレル事業** 5.3億円（+0.6億円）
  - ・百貨店・小売店など実店舗での販売は総じて大きく落ち込んだが、その一方で家庭内時間が増えたことにより、一部通販向け事業では活気が見られたことや、コスト削減・販売費及び一般管理費の圧縮効果により増益
- **ブランド・ライフスタイル事業** ▲2.1億円（▲0.2億円）
  - ・生活資材事業や家庭内の抗菌抗ウイルス商材、化粧用パフといったライフスタイル事業では堅調に推移したものの、ブランド品を扱う事業においては、例年の季節要因に加え、実店舗での売上大幅減少が要因で減益（損失）
- **不動産事業** 1.0億円（+0.0億円）

※セグメント利益または損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

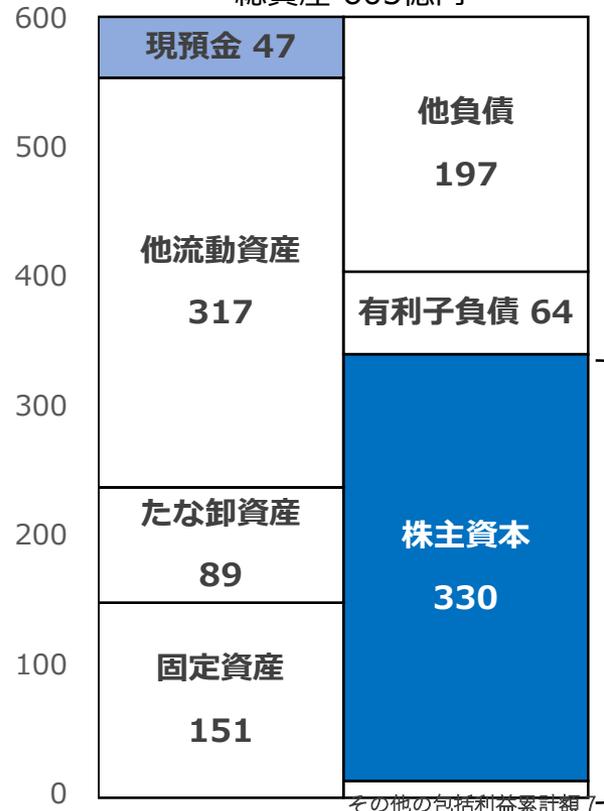
# バランスシート状況

- 現金及び預金は前期末比増減 + 40億円（事業環境に対応し手元流動性を向上）
- 自己資本は + 0.9億円（株主資本は + 1.4億円）
- 自己資本比率は 54.1%（前期末比 ▲ 1.8pt）

[億円]

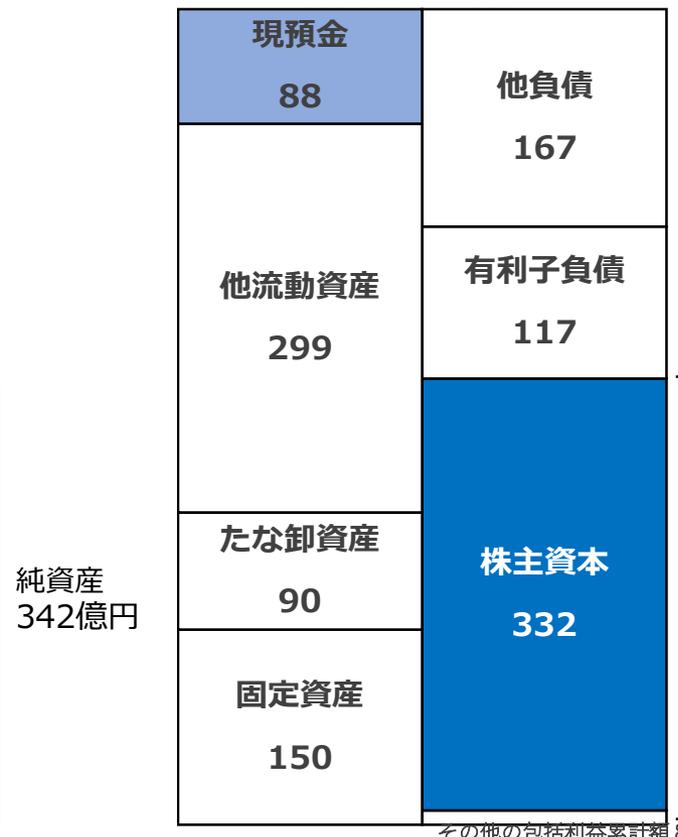
## 2019年度末

総資産 605億円



## 2020年度1Q末

総資産 628億円



## 自己資本



	2019末	2020_1Q末
自己資本比率	55.9%	54.1%

純資産  
343億円

## ■ 通期連結業績予想について

新型コロナウイルス感染症の影響や収束時期が見通せない状況下、合理的な業績予想の算定が困難であるため、2021年3月期の通期連結予想及び配当予想は引き続き未定としております。今後の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

## ■ 配当予想の修正について

上記の通り、現段階では連結通期業績予想を未定としており、このような中で当社の配当方針である安定した配当と内部留保のバランスを適正に保つため、第2四半期末の中間配当は見送りとさせていただきます、期末配当については未定とさせていただきます。詳細は8月6日開示の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## ■ 新中期経営計画「MAKE A DREAM, 1+∞」について

2020年5月に公表した新中期経営計画「MAKE A DREAM, 1+∞」では、コロナ禍を契機とした社会環境変化に対応し、「サステナビリティ」「デジタルトランスフォーメーション」「ヘルスケア」領域を加速していきます。

中期経営計画の詳細につきましては、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.yaginet.co.jp>) の「投資家情報」をご覧ください。